

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)



2020年10月30日

上場会社名 三晃金属工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1972 URL <http://www.sankometal.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 宏明
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 平野 悟朗 (TEL) 03-5446-5601
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	15,276	△7.6	950	△15.4	951	△15.4	625	△14.9
2020年3月期第2四半期	16,539	△1.1	1,122	5.0	1,124	5.3	735	8.6
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期第2四半期	162.29		—					
2020年3月期第2四半期	190.73		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	30,413	18,912	62.2
2020年3月期	31,013	18,672	60.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 18,912百万円 2020年3月期 18,672百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	100.00	100.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	△4.4	2,100	△11.3	2,100	△11.3	1,390	12.4	360.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期2Q	3,960,000株	2020年3月期	3,960,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2021年3月期2Q	104,023株	2020年3月期	104,023株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年3月期2Q	3,855,977株	2020年3月期2Q	3,856,032株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
3. その他	8
(受注及び売上の状況)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。個人消費の改善に加えアジア及びアメリカ向け輸出が増加に転じるなど持ち直しの兆しがみられません。

一方、建設業を取り巻く環境は、2020年度建設投資見通しが前年比3.4%減少しており、国内非住宅鉄骨造の着工床面積についても、一部倉庫では前年同期比で15.0%増と堅調に推移しておりますが、全体としては15.7%減少している等、当面は厳しい状況が続くものと思われま。

このような状況下、受注高につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により契約時期の延期や計画中止の影響等があったものの、大型物流倉庫の受注等営業努力により前年同四半期比99百万円(0.6%)増加の17,267百万円となりました。

売上高につきましては、鉄骨工事を含めて全体的な工事期間の後ろ倒しの影響が大きく前年同四半期比1,262百万円(7.6%)減収の15,276百万円となりました。

経常利益につきましても、減収の影響が大きく、前年同四半期比173百万円(15.4%)減益の951百万円となりましたが、先に公表いたしました7月31日公表600百万円、9月25日公表900百万円との比較では増益となりました。

これは、工事原価管理強化による原価低減努力の成果及び営業活動の努力によるものであります。

純利益につきましては、前年同四半期比109百万円(14.9%)減益の625百万円となりました。

繰越受注高は前年同四半期比2,042百万円(12.5%)増加の18,384百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末比599百万円(1.9%)減少の30,413百万円となりました。これは主に債権の回収が進んだことにより電子記録債権等が減少したこと、また新規設備投資に比し減価償却費の計上が大きかったことにより固定資産が減少したことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末比839百万円(6.8%)減少の11,501百万円となりました。これは主に債務の支払により電子記録債務が減少したこと、確定申告納付による季節的要因から未払消費税等が減少したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末比240百万円(1.3%)増加の18,912百万円となりました。

この結果、自己資本比率は62.2%(前事業年度末60.2%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期業績予想につきましては、2020年9月25日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	8,472	8,527
受取手形・完成工事未収入金等	7,912	7,721
電子記録債権	2,992	2,712
製品及び半製品	283	341
未成工事支出金	782	919
材料貯蔵品	756	755
その他	609	510
流動資産合計	21,810	21,488
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,754	1,696
土地	4,006	4,006
その他(純額)	1,701	1,565
有形固定資産合計	7,462	7,268
無形固定資産	490	434
投資その他の資産		
前払年金費用	396	394
その他	854	828
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	1,250	1,221
固定資産合計	9,202	8,925
資産合計	31,013	30,413

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,761	3,021
電子記録債務	4,715	4,247
未払法人税等	353	342
未成工事受入金	273	147
完成工事補償引当金	209	147
工事損失引当金	0	—
その他	1,089	663
流動負債合計	9,403	8,570
固定負債		
退職給付引当金	1,553	1,626
役員退職慰労引当金	165	104
その他	1,218	1,199
固定負債合計	2,937	2,930
負債合計	12,341	11,501
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,980	1,980
資本剰余金	344	344
利益剰余金	14,629	14,869
自己株式	△289	△289
株主資本合計	16,663	16,903
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11	△11
土地再評価差額金	2,020	2,020
評価・換算差額等合計	2,008	2,008
純資産合計	18,672	18,912
負債純資産合計	31,013	30,413

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高		
完成工事高	13,855	12,535
製品売上高	2,634	2,691
売電事業売上高	49	49
売上高合計	16,539	15,276
売上原価		
完成工事原価	10,531	9,677
製品売上原価	2,217	2,319
売電事業売上原価	20	18
売上原価合計	12,768	12,016
売上総利益		
完成工事総利益	3,323	2,858
製品売上総利益	417	371
売電事業売上総利益	28	30
売上総利益合計	3,770	3,260
販売費及び一般管理費	2,647	2,310
営業利益	1,122	950
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	2	1
未払配当金除斥益	1	1
その他	0	0
営業外収益合計	4	2
営業外費用		
支払利息	2	0
手形売却損	0	—
コミットメントフィー	—	1
営業外費用合計	3	1
経常利益	1,124	951
特別利益		
受取保険金	15	6
特別利益合計	15	6
特別損失		
固定資産除却損	0	—
災害による損失	4	—
支払補償費	13	5
特別損失合計	19	5
税引前四半期純利益	1,120	953
法人税、住民税及び事業税	332	303
法人税等調整額	52	23
法人税等合計	385	327
四半期純利益	735	625

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,120	953
減価償却費	284	321
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△142	△62
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△1	△0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	64	72
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△16	△61
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	2	0
売上債権の増減額(△は増加)	2,576	640
たな卸資産の増減額(△は増加)	△220	△193
前払年金費用の増減額(△は増加)	△0	1
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,201	△165
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△18	△125
受取保険金	△15	△6
固定資産除却損	0	—
支払補償費	13	5
その他	△366	△425
小計	2,078	954
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△2	△0
保険金の受取額	15	2
支払補償費の支払額	△14	△4
法人税等の支払額	△552	△313
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,525	639
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△307	△151
無形固定資産の取得による支出	△301	△31
その他	△5	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△614	△180
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△577	△384
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△10	△19
財務活動によるキャッシュ・フロー	△588	△404
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	322	54
現金及び現金同等物の期首残高	7,495	8,472
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,818	8,527

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関して、当社は、厳重な対策を実施した上で事業活動を継続しており、現時点においては、平常時と同水準の稼働率を維持しております。

緊急事態宣言が解除されたものの、新型コロナウイルス感染症に関しては不確実なことが多く、経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期等を予想することは困難なことから、当四半期末時点で入手可能な外部の情報等を踏まえて、2021年3月期の一定期間にわたり当該影響が継続するとの仮定のもと、繰延税金資産の回収可能性の判断等の会計上の見積りを行っております。

なお、この仮定については前事業年度末から重要な変更はありません。

3. その他

(受注及び売上の状況)

① 部門別受注高及び部門別受注残高

当第2四半期累計期間における部門別受注高及び受注残高を示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

		受注高	前年同四半期比 (%)	受注残高	前年同四半期比 (%)
屋 根	長尺屋根	13,530	5.8	16,415	18.5
	R-T	346	△31.7	519	△3.7
	ハイタフ	1,114	△12.2	1,031	△27.4
	ソーラー	277	27.0	261	△3.6
	小計	15,269	3.3	18,228	13.3
塗	装	181	△51.7	156	△38.9
建	材	1,766	△9.9	—	—
売	電	49	0.5	—	—
合	計	17,267	0.6	18,384	12.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 部門別売上高

当第2四半期累計期間における部門別売上高を示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

		金額	前年同四半期比 (%)
屋 根	長尺屋根	12,110	△1.6
	R-T	145	△73.1
	ハイタフ	1,010	△17.5
	ソーラー	136	△47.3
	小計	13,403	△6.5
塗	装	57	△71.0
建	材	1,766	△9.9
売	電	49	0.5
合	計	15,276	△7.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。